

笠岡市長から市民の皆様へのメッセージ

このたび、本市職員2名の新型コロナウイルス感染症の感染が確認されました。本市職員が新型コロナウイルス感染症に感染した事例は33、34例目となります。

本市職員33例目は笠岡市立市民病院に勤務する職員です。当該職員は5月8日（日）にPCR検査を実施、同日、陽性が確認されました。

本市職員34例目も笠岡市立市民病院に勤務する職員です。当該職員は5月9日（月）にPCR検査を実施、同日、陽性が確認されました。当該職員は本市の判断で、関係者全員を対象に検査を実施する中で、判明したものです。

その他の関係者については陰性が確認されております。

岡山県の調査では現時点において、33、34例目の因果関係は確認されておらず、その他の職員及び来院者に濃厚接触者はいないと連絡を受けています。

当該職員の往来のあった場所については、消毒作業が完了しており、関係者も検査で陰性が確認されていることから、現段階で院内感染は発生していないものと判断し、感染防止対策を徹底して通常どおり、外来診療、救急患者の受入れ、新型コロナウイルスワクチン接種などの業務を継続しています。

今後、皆さまに安心して来院していただけるよう、院内の清掃や消毒、換気、マスク着用などの感染予防対策を改めて徹底するとともに、感染者が確認された部署においては当面の間、職員のPCR・抗原検査等により毎日の体調確認を実施しながら、医療提供体制の維持に努めていきます。

同時に2名の市民病院職員の感染が確認され、来院されるみなさまにはご不便とご迷惑をおかけして大変申し訳ありません。

現時点で市民病院の来院者に濃厚接触者はいないと連絡を受けていますが、笠岡市立市民病院に来院された方で、発熱や体調不良等がある場合は笠岡市新型コロナウイルス感染症対策本部（0865-69-2222）、笠岡市立市民病院（0865-63-2191）、岡山県新型コロナウイルス受診相談センター（備中保健所井笠支所：0865-69-1675）又は、かかりつけ医に相談していただくようお願いします。

本市にあっては、職員のマスク着用や定期的な消毒及び換気、出勤前の検温、職員自身や家族の体調管理などに加え、庁内や院内でのクラスター発生により業務などが一時停止することがないように、引き続き感染予防対策の強化に努めていきます。

市民の皆さまにおかれましても、一刻も早く感染が収束するよう、これまで同様に感染予防対策の徹底をお願いします。

令和4年5月10日
笠岡市長 小林嘉文